

東北地方における 農福連携推進フォーラム

農業と福祉がつながって、日本を元気に!

目的 「ニッポン一億総活躍プラン」(平成28年6月2日閣議決定)において、農福連携の推進が位置づけられるなど、障害者の就労訓練や雇用の場として農業分野に注目が集まっており、東北地方においても農業分野での障害者の就労が様々な形で進みつつあります。
全国の取組事例や管内の実践者の活動を紹介することで、東北地方における農福連携が更に広がるよう、農福連携推進フォーラムを開催いたします。

主催 東北農政局

後援 東北厚生局(予定)、宮城労働局(予定)

日時 平成29年2月23日(木) 13:30 ~ 17:15 (受付 13:00)

会場 宮城県管工事会館 9階大会議室

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町三丁目5番22号

費用 参加費無料

- 内容**
- 1. 基調講演** 農林水産政策研究所 企画広報室長 **よしだ ゆきさと 吉田 行郷 氏**
「はじめよう農福連携! ~全国で広がる農業分野での障害者就労~」
 - 2. 取組事例発表** (農業側からの取組)
農事組合法人田尻アグリワーカーズ 代表理事 **ささき ひろし 佐々木 洋志 氏**
日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会
センター事業団 東北事業本部 事務局長 **おざわ まこと 小澤 真 氏**
(福祉側からの取組)
一般社団法人ステージパス 統括マネージャー **おかべ のぶひこ 岡部 信彦 氏**
株式会社みちさき 代表取締役 **きくち まもる 菊地 守 氏**
 - 3. 施策紹介** 東北厚生局/宮城労働局/東北農政局(平成29年度予算概算決定の内容等)
 - 4. ディスカッション** (農業分野における障害者就労の推進に向けて(仮称))

よしだ ゆきさと
吉田 行郷 氏

1985年、東京大学農学部農業経済学科卒業し、同年に農林水産省入省。2005年より農林水産政策研究所に勤務。研究者として、農政を巡る情勢について経済学的な観点からの調査・研究に取り組んでおり、近年は農業分野での障害者の就労についての研究を精力的に行っている。フィールドワークで全国の先進事例を分析するとともに、農業と福祉とのマッチングや相互理解促進等の取組に関する研究の第一人者。

農業生産法人田尻アグリワーカーズ

地域の農業者が新規に農事組合法人を立ち上げ、トマトの施設栽培等を行うとともに、ワーカーズコープと連携し、障害者等の円滑なマッチングによるトマトの収穫作業等を通じた障害者等就労の場の創設の取組を実施。

一般社団法人ステージパス

舞台ファームグループ内の法人であり、グループ企業の「舞台ファーム」や施設野菜栽培を行っている「みちさき」に対し、障害者を施設外就労より派遣を行うなど、グループ全体で農業分野への障害者就労支援の取組を実施。

申込 FAX(裏面)、メール(noufuku_net@tohoku.maff.go.jp) または電話

東北農政局農村振興部農村計画課 ☎ 022-263-1111 (内線4127,4065)

ノウフク

農林水産省

農業と福祉がつながって、日本を元気に!

厚生労働省
ひと、くらし、みらいのために
Ministry of Health Labour and Welfare

●会場へのアクセス

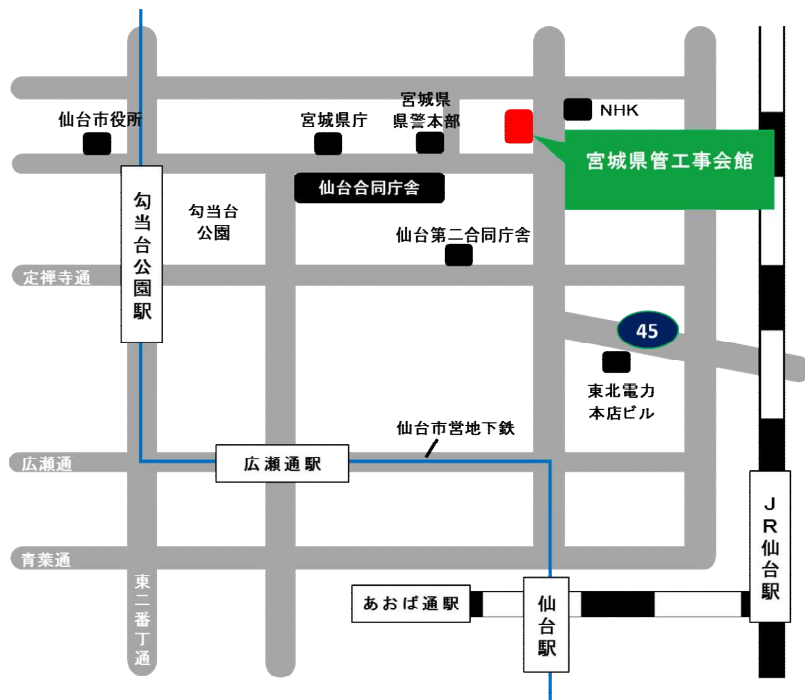
宮城県管工事会館

JR: 仙台駅から徒歩20分

地下鉄南北線:

勾当台公園駅から徒歩5分

※会場にお越しの際は、公共交通機関や民間駐車場をご利用ください。



東北地方における農福連携推進フォーラム 参加申込書(申込期限:平成29年2月16日(木)まで)

FAX: 022-715-8217

TEL: 022-263-1111 (内線4127、4065)

E-mail: noufuku_net@tohoku.maff.go.jp

【お問い合わせ先】 東北農政局農村振興部農村計画課 担当: 畑山、鈴屋、枝並

参加者①			
お名前	フリガナ	所属	
役職		電話番号 FAX番号	
メール	@		

参加者②			
お名前	フリガナ	所属	
役職		電話番号 FAX番号	
メール	@		

※ 3名様以上お申込みされる際は、この用紙をコピーしてお使いください。